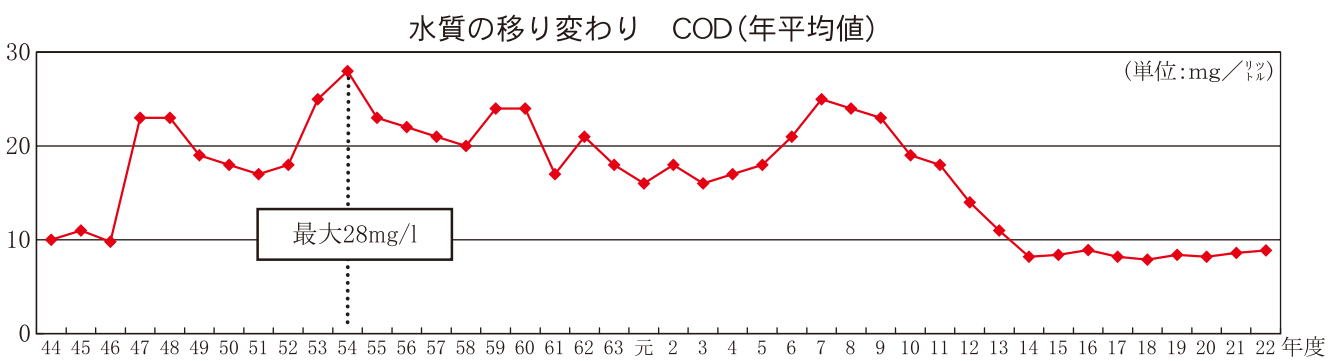


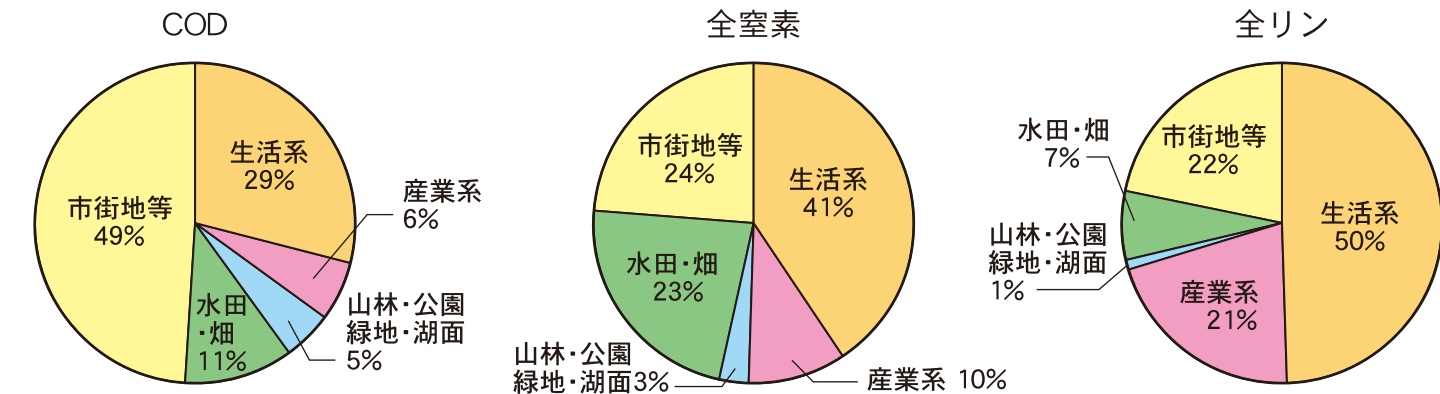
手賀沼の水質の移り変わり (COD)

手賀沼は、昭和30年代後半からの都市化による急激な人口増加などで、40年代後半から水質が急速に悪化しました。その後、さまざまな対策の効果によって水質は改善されてきましたが、近年横ばいの傾向にあります。

※COD(化学的酸素要求量)：湖沼などの水の汚れの程度を示す指標で数値が大きいくほど水が汚れていることを表します。



手賀沼の汚れの内訳 (平成22年度の排出負荷量)



※沼に流入する汚れはCOD(有機物による汚れ)だけでなく、窒素やリンも大きな問題となります。沼の窒素、リンの濃度が高くなると(富栄養化)、アオコなどのプランクトンが増え、悪臭の発生や水質(COD)の悪化がひきおこされます。

- 生活系とは…**
 - 家庭から出される汚れのことです。
 - 下水道整備地域の方は下水道に接続し、下水道未整備地域の方は窒素やリンが除去できる高度処理型合併処理浄化槽を設置しましょう。
- 市街地等とは…**
 - 雨が降ることにより、街から流れ出る汚れのことです。
 - 積極的に路面清掃等に取り組みましょう。
- 水田・畑とは…**
 - 農地で使う肥料などによる汚れのことです。
 - できるだけ化学肥料等の使用を抑える、エコ農業に取り組みましょう。

※沼に流入する汚れの多くは、家庭からの生活排水と市街地からの排水です。つまり、沼を汚しているのは私たち自身なのです。そこで、手賀沼のためにできることから取り組みましょう。

手賀沼浄化事業



植生帯の整備
事業主体(県:県土整備部)

沼内に堆積した土砂を浚渫・活用しながら、築堤や、湖岸の生態環境の再生及び水質浄化に寄与する植生帯の整備を行っています。

逆井河川浄化(リン除去)施設
事業主体(県:県土整備部) 柏市逆井

手賀沼へのリンの流入を削減するため、生活雑排水等で汚濁した河川の水を浄化する施設です。施設から発生する汚濁水は手賀沼流域下水道に取り込まれ、下水処理場で処理しています。

その他の事業

- **手賀沼水質浄化啓発事業**
手賀沼船上視察、クリーン手賀沼推進協議会事業、各種イベントへの後援など手賀沼の周辺で行われる啓発事業への助成・協力を行っています。
- **手賀沼水循環回復行動計画関連事業(湧水調査、河川水質・水生生物調査)**
NPO、住民、事業者及び行政が協働・連携し、手賀沼流域において調査を行っています。

